

がんプロコース系統講義 令和8年度(2026年度)実施日程

基礎 専門	必修 選択	対象年次	授業科目名	担当教員	開講日	曜日	開講時間	場所	オンデマンド 配信	がん医療 研修会	講義タイトル	講義内容	備考
専門	選択	1-4年次	泌尿器外科学	浮村 理 教授 上田 崇 学内講師	5月12日	火	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	難治性精巣腫瘍に対する集学的治療	精巣腫瘍の診断・治療	
専門	選択	1-4年次	呼吸器内科学	高山 浩一 教授	5月18日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	進行肺癌の薬物療法 一介入試験と観察研究ー	大規模試験の対象とならない患者へのエビデンスをどうやって構築するか？介入試験と観察研究の違いについて解説する。	
その他		1-4年次	がんゲノム検査入門	岩破 将博 講師	5月27日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がんゲノム検査入門	がんゲノムプロファイリング検査を中心に講義する。 検査の現状と課題、今後の動向を講義し、結果解釈など実際の検査時に必要な知識を概説する。	
専門	選択	1-4年次	皮膚科学	丸山 彩乃 講師	6月3日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん薬物療法による皮膚障害とそのマネージメント	がん薬物療法で生じる皮膚障害とその対処法について概説する。	
その他		1-4年次	臨床統計（※）	手良向 聡 教授	6月17日	水	16:10～17:40	Zoomによる オンライン講義	あり	×	医学研究における統計学の役割	医学研究において頻度流統計学（主に統計的仮説検定、P 値、信頼 区間）を正しく利用するための心得について解説した上で、将来主流 になるであろうベイズ流統計学の基本的考え方と可能性を解説する。	博士総合コース合同 「医学研究方法概論」
専門	必修	1-2年次	血液内科学	志村 勇司 准教授	6月24日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	多発性骨髄腫に対する最新治療	多発性骨髄腫診断、予後、最新治療について概説する。	
専門	選択	1-4年次	消化器内科学	吉田 直久 講師	6月29日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	大腸癌に対する検診、内視鏡診療、薬物療法の最前線	大腸癌に対する検診、内視鏡診療、薬物療法を全般的に解説します。	
専門	選択	1-4年次	呼吸器外科学	井上 匡美 教授	7月1日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	肺癌外科治療の現在地「その標準治療は本当に良いのか？」	近年、局所進行肺癌に対する周術期治療と早期肺癌に対する縮小手術のエビデンスが確立されているが、これらの新しい標準治療は患者にとって真に有益なのか、改めて考察し私の思うところを述べたい	
専門	選択	1-4年次	脳神経機能再生外科学	橋本 直哉 教授	7月3日	金	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	脳腫瘍の標準治療	分子診断名を先駆けて取り入れたWHO脳腫瘍分類2021への流れを概説し、それに伴う診療上の最新知見を紹介する。また、原発性および転移性脳腫瘍の標準的マネージメントを、神経疾患診療医以外にもわかりやすく解説する	
基礎	必修	1-2年次	分子標的予防医学	武藤 倫弘 教授	7月22日	水	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん予防臨床介入試験の立案とその実際	がん化学予防剤の開発におけるABCを学び、将来自分でも立案できる素地を作る。	
専門	選択	1-4年次	内分泌・乳腺外科学	阪口 晃一 准教授	7月27日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	乳癌の薬物療法	乳癌の周術期・再発の各サブタイプごとの治療方針・薬物療法をエビデンスに基づいて解説します。	
専門	選択	1-4年次	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	平野 滋 教授	9月1日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	頭頸部癌の診断と治療	頭頸部癌の診断と治療についての最新の情報を含め解説する。	
基礎	選択	1-2年次	分子生化学	吉田 達士 講師	9月8日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	がん研究史と発がん分子メカニズム	がんはどのように理解されてきたか研究の歴史と発がん分子メカニズムについて概説する。	
基礎	必修	1-2年次	病態分子薬理学	煤村 敦詩 教授	9月16日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	抗腫瘍薬の開発と動向	薬剤開発における抗腫瘍薬の重要性について、作用機序や副作用などの特性に着目し学習する。	
専門	選択	1-4年次	小児科学	柳生 茂希 講師	9月28日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	遺伝子改変細胞療法の開発と臨床	小児白血病出始めて臨床実装された遺伝子改変細胞療法（CAR-T細胞療法）は、小児B細胞性白血病から成人領域のリンパ腫、骨髄腫治療に応用され、さらにはその他の血液腫瘍や自己免疫疾患、固形腫瘍に応用されつつある。本講義では、遺伝子改変細胞療法の開発の歴史と臨床応用について概説する。	
専門	選択	1-4年次	消化器外科学	塩崎 敦 教授 小菅 敏幸 学内講師	9月30日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	胃癌に対する外科治療	エビデンスに基づく最新の胃癌外科治療についての解説を行います。	
その他		1-4年次	臨床統計（※）	手良向 聡 教授	10月7日	水	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	×	予後因子解析と臨床予測モデル構築	予後ノリスク因子解析は観察研究等のデータから重要な情報を得る基本的手法の 1 つである。また、患者をリスクグループに分類する臨床予測モデルは臨床に有用なツールとなり得る。本講義では、予後ノリスク因子解析および臨床予測モデル構築の方法論を基礎から解説する。	博士総合コース合同 「統合医科学概論」
専門	必修	1-2年次	包括的緩和医療学	天谷 文昌 教授	10月19日	月	18:00～19:30	Zoomによる オンライン講義	あり	×	疼痛治療学と緩和医療学	疼痛治療と緩和医療の基礎と臨床について概説する	博士総合コース合同 「統合医科学概論」
専門	選択	1-4年次	女性生涯医科学	森 泰輔 教授	10月21日	水	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	婦人科がんの治療戦略アップデート	婦人科がんの予防、診断、治療アプローチについて当科の取り組みも交えて概説する。	
その他		1-4年次	腫瘍循環器病学	山野 哲弘 准教授	10月27日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	腫瘍循環器病学：Cardio-Oncology	腫瘍循環器病学の疫学から見た必要性、及びがん治療関連心筋障害について概説する。	
基礎	必修	1-2年次	臨床病理学	小嶋 基寛 教授 武田 奈央子 助教	11月5日	木	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	悪性腫瘍の病理診断	悪性腫瘍を中心に、病理組織標本の作製から診断までの一連の流れを説明する。	
専門	選択	1-4年次	運動器機能再生外科学	寺内 竜 准教授	11月16日	月	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	知っておくべき肉腫の知識	肉腫の基本知識をお伝えします。	
基礎	選択	1-2年次	ゲノム医科学	田代 啓 教授	11月17日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	なし	○	また大きく変貌するゲノム情報	現在のエキスパートパネルでの議論が参照している2004年のいわゆるヒトゲノム全塩基配列は、反復配列が多い約3割の領域は未解読だったが、2022年に発表された米国のT2Tプロジェクト結果で真の100%解読が完成した。その成果が臨床にも反映されていく。	
基礎	選択	1-2年次	分子病態感染制御・検査医学	貫井 陽子 教授 水谷 信介 学内講師	12月1日	火	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	フローサイトメトリー検査の基礎と応用	がんの研究や診療に有用なフローサイトメトリー検査の原理・手技・ピットフォールを中心に概説する。	
専門	必修	1-2年次	集学放射線診断治療学	鈴木 弦 准教授	12月7日	月	16:00～17:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	高精度放射線治療	集学的治療における放射線治療の役割について、陽子線を含めた高精度照射を中心に解説する。	
基礎	選択	1-2年次	免疫内科学	高山 浩一 教授 西岡 直哉 助教 （呼吸器内科学）	12月11日	金	17:00～18:00	Zoomによる オンライン講義	あり	○	肺がん免疫療法の臨床と課題	免疫チェックポイント阻害剤（ICI）について、臨床上注意すべき点や副作用管理およびそのほかの肺癌にかかわる免疫療法の開発状況についても解説する。	

(※)「臨床統計」は、いずれかの講義に出席してください。